

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

奈良市民だより

No. 660

市民のうごき

7月1日現在(前月比増)

人口 347,362人(294人)

男 167,242(125)

女 180,120(169)

世帯数 115,341(196)



市民参加の 「ニューイベント」

今年の夏八月、奈良市に新しい「まつり」が誕生します。その名も「ならまつり」。

十六日から十八日まで、二条大路南三丁目の史跡朱雀大路(旧なら・シルクロード博平城宮跡会場)で開催されます。

奈良には多くの年中行事がありますが、そのほとんどは

社寺を中心としたもので、市民が主体となって参加する大きなまつりというのは案外見あたりません。

「ならまつり」は、西田市長の諮問を受けて、Y・Yグループが提案、ならまつり実行委員会が主催します。このまつりは、各種団体・企業の

“朱雀大路”に夢いっぱい 立体構成で東市・西市の賑い再現

「ならまつり'89」は、八月十六日から十八日までの三日間、各日午後三時から十時まで行われます。

会場となるのは、史跡朱雀大路跡一万余二平方メートル、会場北正面には、ならまつりのシンボルともいえる立体構成の仮設朱雀門が復元設置されます。朱雀門の規模は正面幅十一・五メートル、高さ八メートル、奥行三・五メートル、門の棟、軒の線は約四百個のちようちんで飾られ、夜空に美しく浮かびあがります。

朱雀門の前には幅十四メートルのメインステージが生まれ、ここでは、ジャズコンサート、江戸時代に大流行した「ちよいちよいおどり」を再現した仮装おどりなど華やかで楽しい様々なイベントを展開。大宮通りに面した正面ゲートからステージまでの間は特色あふれた三つのゾーンで構成されます。

市民汗ひろば、まつりに集まった子どもたちに、いろいろなあそびを、ボーイ・ガールスカウトの隊員たちが楽しく指導。

このほか、朱雀大路の両側には、奈良時代の東市と西市に見立てた出店が八十店並び、昔なつかしい夜店や現代風のフリーマーケットで参加者を楽ませます。

会場への交通は、近鉄奈良駅前・JR奈良駅前・近鉄西大寺駅南口・近鉄学園前駅南口から無料直通バスが運行します。古都奈良の夏をしめくくる「ならまつり'89」、お楽しみに！

また、十七日には、市史跡文化センターで、棚田嘉十郎・溝辺文四郎翁顕彰会が、講演会や顕彰の歌の発表会を行い、平城宮跡保存の先駆者をしるのびます。

**奈良市役所は
第2・4土曜日は
休みです。**

参議院議員通常選挙

投票日は
7月23日(日)
国政をみんなでささえるこの一票
みんなそろって投票しましょう

- この選挙は、今後の国政を左右する重要な選挙ですので選挙人の皆さんは、棄権することなく、みんなそろって投票しましょう。
 - 選挙区選出議員選挙は個人名、比例代表選出議員選挙は政党名で投票してください。
- ※投票できる資格などくわしくは、前号をご覧ください。



議長橋本氏、副議長大西氏 六月定例市議会で選任

紀町二四七五



大西 富雄氏

昭和五十年五月市議会初当選以来四期目。

六月十九日に開会した六月定例市議会は、提案された案件をすべて原案どおり可決または同意・承認し、別に追加提案された監査委員の選任など人事案件に同意、六月二十八日閉会しました。

橋本 和信氏



昭和四十四年五月市議会初当選以来五期目。

全案件が成立

六月市議会に提出された案件はつぎのとおりで、全案件が成立しました。

企画建設委員長、議会運営委員長、公営企業決算特別委員長、副議長、議長のほか監査委員などを歴任。昭和十年四月二十日生まれ、現住所は市内佐の五十四歳。現住所は市内佐

就任ごあいさつ

奈良市議会議長

橋本 和信

盛夏の候、市民の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。このたびの奈良市議会六月定例会におきまして、不肖私市議会議長の要職に推挙をうけ重責を担うことになりました。あらためてその責任の重大さを痛感し、微力ながら職務遂行のため最善をつくす決意であります。

このたびの奈良市議会六月定例会におきまして、不肖私市議会議長の要職に推挙をうけ重責を担うことになりました。あらためてその責任の重大さを痛感し、微力ながら職務遂行のため最善をつくす決意であります。

ご承知のとおり本市は国家新都市拠点整備事業はもとよ

奈良市議会の常任委員会新委員

敬称略

【総務財政】委員長 中村誠一

△副委員長 船越義治

△委員 横田利孝、樹杉和彦、真銅四郎、横井健一、橋本和信、小嶋高年、扇田善次、岡本栄一

【経済水道】委員長 松石聖一

△副委員長 中村重信

△委員 大西富雄、石橋守、山本清、東田坦、福住皓之亮、和田晴夫、西村孝春、廣岡宇三郎、城本幸夫

【教育厚生】委員長 峠宏明

△副委員長 田中幸夫

△委員 松田末作、日佐義典、萩田義雄、吉田文彦、北尾好章、中西義次、尾谷進、藤原好雄、今西五一

【企画建設】委員長 岡本志郎

△副委員長 大谷賢一

△委員 矢追勇夫、堀田征男、米澤保、島崎光治、福西靖、田中幸夫、西岡憲孝、森本三郎、浅川清一

【都市基盤整備特別委員会】委員長 大谷賢一

△委員 松田末作、日佐義典、萩田義雄、吉田文彦、北尾好章、中西義次、尾谷進、藤原好雄、今西五一

核兵器廃絶の願い込めて 古都に平和の鐘響かそう

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。私たち日本国民は、世界で唯一の核被爆国民として核戦争の悲惨さを世界の人々に訴え、この緑の地球を次代に引き継がなければなりません。とくに私たち奈良市民は、「国のまほろば」と称されるこの美しい自然と優れた文化遺産を守り、後世に伝える責務があります。

奈良市では、昭和60年12月23日、「非核三原則の堅持」「あらゆる核兵器の全面禁止と廃絶」を求め、全世界の恒久平和の実現に向け努力することを内外に表明する市議会の「非核平和都市宣言」の議決の精神を踏まえて、昭和61年から8月を中心に各種啓発事業に取り組んでいます。今年も、この宣言の精神を尊重してつぎのような取り組みを行います。

—平和の鐘をつく—

- ◎8月6日(広島原爆被爆の日)午前8時15分から
- ◎8月9日(長崎原爆被爆の日)午前11時2分から

—平和を祈念して黙とう—

前記原爆投下の時刻に、つき鳴らされる平和の鐘を合図に、市役所では職員がその場で1分間の黙とうをします。これと同時に市内の各家庭、職場でもいっせいに黙とうして下さるよう呼びかけます。

—被爆記録写真展—

- ◎市役所玄関ホール=8月7日~9日
- ◎西部公民館1階ロビー=8月15日~17日

—平和映画劇場—

- ◎とき:8月11日(金)午後1時~2時20分

◎ところ:市中央公民館5階ホール(上三条町)

◎上映映画:「はだしのゲン2」

◎入場定員:300人(無料)

◎観覧申し込み:7月31日までに電話で広報公聴課(☎1111)へ。

＜はだしのゲン2＞原爆が投下され一面焼け野原となった広島市で、敗戦後、苛酷な「運命」にめげず、やさしさと思いやりをもって



人間愛と力強く生きる力をはぐくみ、最大の暴力である戦争の悲惨さ、生命の重さ、生きることの尊さ、そして平和への願いを強く訴えた作品。

並びに承認▽平成元年度奈良市一般会計補正予算▽奈良市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正▽奈良市税条例の一部改正▽奈良市在宅老人デイ・サービスセンター条例の制定▽奈良市国民健康保険条例の一部改正▽奈良市営住宅条例の一部改正▽財産の取得(二件)▽工事請負契約

の締結▽市営住宅明渡請求に関する訴えの提起(三件)▽奈良市行政組織条例の一部改正▽奈良市議会会議規則の一部改正

市役所の機 工事入札事務は総務部へ移しました。これによって、一部市役所の機能がなくなり、建設部監理課が総務部監理課となり、事務室は従来どおり四階

市役所の機 工事入札事務は総務部へ移しました。これによって、一部市役所の機能がなくなり、建設部監理課が総務部監理課となり、事務室は従来どおり四階

市役所の機 工事入札事務は総務部へ移しました。これによって、一部市役所の機能がなくなり、建設部監理課が総務部監理課となり、事務室は従来どおり四階

【都市基盤整備特別委員会】委員長 大谷賢一

議員の虚礼廃止を決議

六月市議会で、議員は公職選挙法を守り虚礼廃止の実をあげるため、奈良市議会議員の虚礼廃止に関する決議がなされました。

その内容はつぎのとおりです。

- ①冠婚葬祭及び自治会、学校その他各種行事に対する寄付はこれを行わない。ただし、議員または代理の者が出席する結婚式等については会費相当額を限度にこれを妨げない。
- ②賞品の授与、記念品の贈与等は、一切これを行わない。
- ③年始及び暑中見舞い等時候のあいさつの文書及び図画類は、親せき、友人等通常送付するもの以外は送らない。
- ④新聞、雑誌等の広告掲載及び協賛・賛助は個人、企業、団体を問わず一切これを廃止する。
- ⑤公式的な行事に対する祝電、弔電は議事を代表する者以外に行わない。

木貞子さん(65歳、三穂三丁) (60歳、北登美ヶ丘四丁目)目、野田樹さん(45歳、大の三人を推薦することに同意安寺町)、高村賢一郎さん しました。

HEIRGINRを拓く

市政についての世論調査

下

市の刊行物

50%は5日以内に

市民だより 意外に日数かかる配送

奈良市では、市からのお知らせやその時々の市政の動きなど、市民に必要な情報やニュースを、市民だより、各種パンフレットを通して提供、周知を図っています。

今回の調査では、市と市民を結ぶパイプとして最も身近な存在である「市民だより」と「市民くらしのカレンダー」について、五つの設問をして市民みなさんの考えを聞いてみました。

◆「市民だより」到着日のばらつき 「市民だより」は毎月二回、一日・十五日に定

期発行し、自治会などの協力によって各家庭へお届けしています。

そこで今回初めて、地域によって各家庭に届く日のばらつきについて調べてみました。

「発行日から何日後に届いていますか」との問いに対し、「発行日の翌日」が14・3%、「三日後」が26・1%、「五日後」が13・4%と、発行後五日間で届いている家庭が53・8%と半数以上を占めています。ところが、一方では「いつころかわからない」が35・3%と比較的多いのは意外で、

家庭に届く日が不安定な状態のところがあるようです。

◆どんな記事に興味があるか つぎに、「市民だより」のどんな記事に興味があるかについてすべてを挙げてもらいました。

その結果は、全体的に「教室・講座・各種催し物や募集案内」が18・2%でもっとも多く、「市の施設の利用案内」15・6%、「市の各事業のお知らせ」13・2%、「市政の施策の解説や報告」12・6%、「郷土の歴史・文化財・伝統工芸の紹介」12・6%、「まちの話題・サークルの紹介」9・9%、「市民の市政に対する意見や要望の紹介」7・4%、「市の予算についての紹介」6・7%、「その他」0・4%、「わからない」1・3%、「こたえない」2・1%と、

「まちの話題」など身近な情報が好まれているようです。

◆「くらしのカレンダー」の活用状況は？ つぎに、「市民くらしのカレンダー」の活用状況などを聞いてみました。

まずカレンダーの利用状況では「よく利用している」が13・3%、「時々利用している」が16・7%、「たまに利用している」が19・9%、「利用していない」が38・6%、「その他」4・3%、「こたえない」7・2%と、

好意的なもの、①いろいろな行事がわかってよい、②便利で使いやすい、③わが家の行事も記入できて便利——など、の声が多いようです。

質問とその答え

⑥ 奈良市の刊行物

◇市では、広報紙「市民だより」を毎月1日と15日の2回全戸配布しています。お宅には発行日から何日後に届いていますか。

- 1.発行日翌日 14.3%
- 2.発行3日後 26.1
- 3.発行5日後 13.4
- 4.発行10日後 3.0
- 5.わからない 35.3
- 6.その他 1.4
- 7.届いていない 1.2
- 8.こたえない 5.3
- 計 100.0

◇(届いている人だけに)「市民だより」の中ではどのような記事に興味がありますか。次の中からいくつかもお選びください。

- 1.教室・講座・各種催し物や募集案内 18.2%
- 2.市の施設の利用案内 15.6
- 3.市の各事業のお知らせ 13.2
- 4.市政の施策の解説や報告 12.6
- 5.郷土の歴史・文化財・伝統工芸の紹介 12.6
- 6.まちの話題・サークルの紹介 9.9
- 7.市民の市政に対する意見や要望の紹介 7.4
- 8.市の予算についての紹介 6.7
- 9.その他 0.4
- 10.わからない 1.3
- 11.こたえない 2.1
- 計 回答数5,877(回答者1,956人)に対して 100.0

◇市では、昭和61年度から市の主な行事予定と記念日・年中行事などを掲載した「奈良市民くらしのカレンダー」を毎年配布していますが、あなたのご家庭ではどの程度利用されていますか。

- 1.よく利用している 13.3%
- 2.時々利用している 16.7
- 3.たまに利用している 19.9
- 4.利用していない 38.6
- 5.その他 4.3
- 6.こたえない 7.2
- 計 100.0

◇「奈良市民くらしのカレンダー」の内容についてはどう思いますか。

- 1.非常によい 10.0%
- 2.ややよい 11.7
- 3.普通 46.0
- 4.あまりよくない 7.0
- 5.全くよくない 2.4
- 6.こたえない 23.0
- 計 100.0

◇「奈良市民くらしのカレンダー」についてのご意見をお聞かせください。(自由回答一省略)

⑦ 生涯学習

◇近年、生涯学習ということがいわれていますが、今後、あなたがやりたいと思われるのはどんなことですか。(いくつかでも可)

- 1.芸術・芸能・趣味に関するもの(音楽・美術・茶華道・舞踊など) 17.3%
- 2.一般教養に関するもの(歴史・文学など) 17.2
- 3.スポーツに関するもの(野球・テニス・バレーボール・水泳など) 17.1
- 4.職業上の知識・技能に関するもの(経理・タイプ・コンピュータなど) 11.5
- 5.家事に関するもの(和洋裁・編み物・料理など) 11.1
- 6.社会問題に関するもの(福祉・消費者・婦人問題など) 10.3
- 7.外国語に関するもの(英会話など) 9.7
- 8.その他 0.4
- 9.特になし 3.3
- 10.こたえない 2.1
- 計 回答数4,334(回答者1,956人)に対して 100.0

◇(何かをやりたいと思っている人に)どのような動機・理由からやりたいと思われるのですか。

- 1.教養を高めたい 23.8%
- 2.余暇を生かしたい 19.8
- 3.健康増進のため 18.0
- 4.気分転換 14.3
- 5.時代に遅れないため 10.7
- 6.友達をつくりたい 7.8
- 7.収入を得たい 3.6
- 8.その他 0.4
- 9.こたえない 1.5
- 計 回答数3,423(回答者1,721人)に対して 100.0

◇それはどのような方法で学習したいと思われますか。

- 1.公民館など市が主催する講座や研修会で 26.5%
- 2.同好サークルや友人のグループで 22.3
- 3.テレビ・ラジオの教養講座等の視聴 13.3
- 4.民間のカルチャーセンターなどで 9.1
- 5.各種専修学校や個人教室で 7.8
- 6.独学で 7.3
- 7.通信教育を利用して 4.7
- 8.PTAや婦人会などの団体の主催する学習会で 2.9
- 9.会社内で 2.7
- 10.その他 0.4
- 11.こたえない 3.0
- 計 回答数2,834(回答者1,721人)に対して 100.0

の利用案内」「郷土の歴史」「まちの話題」など身近な情報が好まれているようです。

くらしのカレンダー

まずカレンダーの利用状況は？ つぎに、「市民くらしのカレンダー」の活用状況などを聞いてみました。

その結果は、全体的に「教室・講座・各種催し物や募集案内」が18・2%でもっとも多く、「市の施設の利用案内」15・6%、「市の各事業のお知らせ」13・2%、「市政の施策の解説や報告」12・6%、「郷土の歴史・文化財・伝統工芸の紹介」12・6%、「まちの話題・サークルの紹介」9・9%、「市民の市政に対する意見や要望の紹介」7・4%、「市の予算についての紹介」6・7%、「その他」0・4%、「わからない」1・3%、「こたえない」2・1%と、

好意的なもの、①いろいろな行事がわかってよい、②便利で使いやすい、③わが家の行事も記入できて便利——など、の声が多いようです。

◆どのよう学習を望むか まず今後どのような学習をしたいか、自分の関心のあるものをいくつかも選んでもらいました。結果は「芸術・芸能・趣味に関するもの」が17・3%、「一般教養に関するもの」17・2%、「スポーツに関するもの」17・1%と、上位三位はほとんど開きがなく、生涯学習への関心の広さがかうか

求の開きは大きく、男性では「一般教養に関するもの」「スポーツ」「芸術・芸能・趣味」の順であるのに対し、女性は「家事に関するもの」がトップで、これに「芸術・芸能・趣味」「スポーツ」と続いています。年代別にみると、年配層は男女とも「一般教養」「社会問題」に関心が強く、それ以外はいずれも若い層ほど希望の度合いが高くなっています。

◆なぜ学習したいか つぎに、何かをやりたいと思っている人にその動機をたずねてみました。「教養を高めたい」が23・8%でトップ。ついで「余暇を生かしたい」19・8%、「健康増進のため」18・

0%と続きます。これを年代別にみると、「教養を高めたい」とするのは男性では三十代が高く、女性では二十代がトップで、いずれも年配層になるにつれ、減少傾向がみられます。

◆時代に遅れないためとこたえたのは男女とも年配層ほど高く、中年層の学習への熱意が感じられます。

また、「友達を作りたい」「健康増進のため」は男女とも五十代がもっとも高く、さらに「余暇を生かしたい」でも男性五十代で抜き出て高くなっています。男性五十代はちょうど定年退職期と重なり、人生の転換期を迎えて、第二の人生の出発点として生涯学習への意欲が高くなっているようです。

◆学習はどのように 最後に、学習するにすればどのような方法でしたいかをたずねてみました。トップは「公民館など市が主催する講座や研修会」で26・5%。ついで「同好サークルや友人のグループ」で22・3%、「テレビ・ラジオの教養講座等」13・3%、「テレビ・ラジオの教養講座等」13・3%と続き、まずは身近なところで気軽にできる方法を望む傾向が強いようです。女性では、市の主催、民間のカルチャーセンター、学校や教室など教室形式を望むのに対し、男性はテレビ・ラジオ、通信教育など、独学志向を見せています。

生涯学習

学習への欲求旺盛

友だちを得て、余暇を生かす

高齢化社会の進展、余暇の増大、生活様式の変化など、社会がめまぐるしく変わりゆくなかで、生涯学習への欲求はめざましく高まっています。

そこで、今回は市民が生涯学習に寄せる関心の傾向を調べてみました。

◆どのよう学習を望むか まず今後どのような学習をしたいか、自分の関心のあるものをいくつかも選んでもらいました。結果は「芸術・芸能・趣味に関するもの」が17・3%、「一般教養に関するもの」17・2%、「スポーツに関するもの」17・1%と、上位三位はほとんど開きがなく、生涯学習への関心の広さがかうか

求の開きは大きく、男性では「一般教養に関するもの」「スポーツ」「芸術・芸能・趣味」の順であるのに対し、女性は「家事に関するもの」がトップで、これに「芸術・芸能・趣味」「スポーツ」と続いています。年代別にみると、年配層は男女とも「一般教養」「社会問題」に関心が強く、それ以外はいずれも若い層ほど希望の度合いが高くなっています。

◆なぜ学習したいか つぎに、何かをやりたいと思っている人にその動機をたずねてみました。「教養を高めたい」が23・8%でトップ。ついで「余暇を生かしたい」19・8%、「健康増進のため」18・

0%と続きます。これを年代別にみると、「教養を高めたい」とするのは男性では三十代が高く、女性では二十代がトップで、いずれも年配層になるにつれ、減少傾向がみられます。

◆時代に遅れないためとこたえたのは男女とも年配層ほど高く、中年層の学習への熱意が感じられます。

また、「友達を作りたい」「健康増進のため」は男女とも五十代がもっとも高く、さらに「余暇を生かしたい」でも男性五十代で抜き出て高くなっています。男性五十代はちょうど定年退職期と重なり、人生の転換期を迎えて、第二の人生の出発点として生涯学習への意欲が高くなっているようです。

◆学習はどのように 最後に、学習するにすればどのような方法でしたいかをたずねてみました。トップは「公民館など市が主催する講座や研修会」で26・5%。ついで「同好サークルや友人のグループ」で22・3%、「テレビ・ラジオの教養講座等」13・3%と続き、まずは身近なところで気軽にできる方法を望む傾向が強いようです。女性では、市の主催、民間のカルチャーセンター、学校や教室など教室形式を望むのに対し、男性はテレビ・ラジオ、通信教育など、独学志向を見せています。

0%と続き、余暇をうまく活用し自分を磨くことを目的とするものが多いようですが、一方で、それを直接生活に結びつけようとする考えの人は少ないようです。

これを年代別にみると、「教養を高めたい」とするのは男性では三十代が高く、女性では二十代がトップで、いずれも年配層になるにつれ、減少傾向がみられます。

◆時代に遅れないためとこたえたのは男女とも年配層ほど高く、中年層の学習への熱意が感じられます。

また、「友達を作りたい」「健康増進のため」は男女とも五十代がもっとも高く、さらに「余暇を生かしたい」でも男性五十代で抜き出て高くなっています。男性五十代はちょうど定年退職期と重なり、人生の転換期を迎えて、第二の人生の出発点として生涯学習への意欲が高くなっているようです。

◆学習はどのように 最後に、学習するにすればどのような方法でしたいかをたずねてみました。トップは「公民館など市が主催する講座や研修会」で26・5%。ついで「同好サークルや友人のグループ」で22・3%、「テレビ・ラジオの教養講座等」13・3%と続き、まずは身近なところで気軽にできる方法を望む傾向が強いようです。女性では、市の主催、民間のカルチャーセンター、学校や教室など教室形式を望むのに対し、男性はテレビ・ラジオ、通信教育など、独学志向を見せています。

の願いは今



紙上人権ホスター展

弱りにある不合理や矛盾を素直な目と心で見つめ、努力をしています。こうした素直な営みを、私たち、幸せな社会の実現に向けて努力を積み上げたい。子どもたちの声に耳を傾けてください。(昨年、「人権週間」にちなんでかけられ、市同和で展示されたものです。)



西大寺北小1年 吉村 允男くん
電車が大好きで、大きくなったら電車の運転手になりたいという允男くんは——
「幼稚園のときバスでおいもほりにいった。僕は友だちといっしょにおいもをひっこぬいた。ドロドロになつたけど、大きいおいもがたくさんとれてうれしかった。幼稚園で焼きいもにしてみんなで食べたのがとてもおいしかった」

若草中1年 大谷 武士くん
走るのが楽しくて毎日クラブに励む武士くんは陸上部のホーリー——
「小学校の六年のとき、メンコ遊びをしていたら、ぼくが強いかから友達が「もうしゃんといて」と言った。ぼくはメンコなんか欲しくない、ただ楽しく遊びたかっただけなのに。とてもくやしかった。」



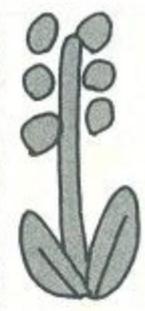
三笠中2年 下瀬 直子さん



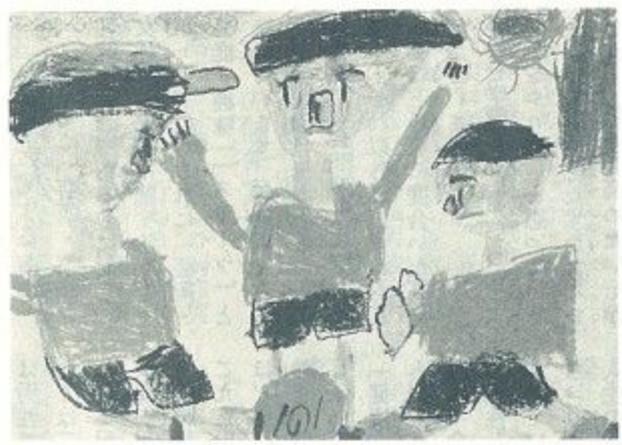
演劇部にはいつているといふ直子さんは——
「今の世の中にはいじめが多くて、自殺する人も出ているというのをきいています。この絵は、そういつたいいじめをなくしたいという願いをこめてかいたものです。21世紀には絶対いじめのない世界になつてほしいなあ」



あやめ池小3年 森田 直希くん
図工が大好きで将来絵をかく人になりたいという直希くんは——
「友だちがいつもぼくに鼻くそつけにくるんや。せやからいつもたたいておこるねん。その子が「ただかんといや、今日は許さないぞ」とたたいてきた。ぼくは、「ただかんといや」といつた。ただかかれてとても痛かった。だからもうたたくのやめたん」



済美小4年 中山耕太郎くん
昆虫採集が大好きで、今から夏休みが待ちどおしいという耕太郎くんは——
「一年生の時からずつといっしょのクラスの子と髪の毛ひっぱりあってけんかしてるところをかきました。」
この友だちとは今は大の仲よし、学校以外でも一緒に遊んでいます。やっぱり一人よりみんなと遊ぶ方が楽しくて好き」



大安寺小2年 中村 貴則くん
ほたるなどの昆虫やおたまじやくしなどの生き物が大好きという貴則くんは——
「同じクラスの友だちとボール遊びをしている絵です。クラスに二つしかボールがないから取り合いでけんかをする事もあるけど、やっぱりこの絵みたいに楽しく遊んでいたいなあと思います」



神功小6年 浜田 有子さん

たりおこつたりするけど、やっぱりいつもみんなで笑っている方が楽しい。「い



田原公民館

〒630-0211 横田町三五八
電話07001番

※往復はがきに教室名、住所氏名、年齢、電話番号を書いて7月22日までに必着で、1枚のはがきに1組。応募者多数の場合は抽選。

フープ入門講座 8月8日・9日・10日の3回。午前9時～午後3時。各回20人。※受講希望者は7月27日までに電話で同館へ。

富雄南公民館

〒631 中町五〇一三
電話03066番

夏休み親子のふれあい教室 7月27日(木)午前8時～午後5時。富雄南中学校区の小・中学生と保護者20組。関西新空港建設現場・関西電力堺港発電所見学。一人二千元。

平城西公民館

〒631 神功四丁目二五
電話05711番

夏休み親子のふれあい教室 7月27日(木)午前8時～午後5時半。内容については富雄南公民館と同じ。平城西・東中学校区の小・中学生と保護者20組。実費二千元。※往復はがきに教室名、住所氏名、年齢、電話番号を書いて7月22日までに必着で、応募者多数の場合は抽選。

飛鳥公民館

〒630 紀寺町九九四
電話02804番

小・中学生を持つ母親講座「家庭での性教育」 7月27日(木)午後1時～3時。40人。教育カウンセラーの山田静代さん。

※受講希望者ははがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて7月26日までに同館へ(電話も可)。応募者多数の場合は抽選。

養父南公民館

〒631 中山町二丁目九二一
電話06375番

夏休み親子の自然観察教室 8月20日(日)午前10時～午後3時。小雨決行。登美ヶ丘中学校区の小学校高学年と保護者20組。奈良公園・春日大社・新薬師寺付近。水筒・弁当・筆記用具持参。

一名公民館

〒631 二名町三九九三
電話09113番

夏休み親子の自然観察教室 8月22日(日)午前9時～午後3時。小学生とその保護者20組。※往復はがきに教室名、住所氏名、年齢、電話番号を書いて7月31日までに必着で。

水の週間 親子の施設見学会

市では水資源開発公団と共催で、「水の週間」(8月1日～7日)にちなんで親子の施設見学会をつぎのように開きます。夏休みの一日、小・中学生とその保護者20組。奈良公園・春日大社・新薬師寺付近。水筒・弁当・筆記用具持参。

布目ダム建設現場も 参加希望者ははがきに親子の氏名、住所、電話番号を書いて7月26日(消印有効)までに市広報課(〒630二条大路南一丁目、094-111)へ。

7月31日は 下水道事業 受益者負担金 固定資産税

7月31日は、下水道事業の受益者負担金、固定資産税(第1期分)の納期限です。

青少年児童会館

〒630 西木止町
電話07037番

市教育委員会が、来春の就学児で心配のある子の保護者への教育相談をつぎの日程で行います。目や耳・手足が不自由、知恵づきが遅れている、体が弱い、ことばを話さない、慢性的病気があるなどの心配について相談に応じます。

フォーラム'89 IN 奈良

創造的で豊かな男女共同社会の実現をめざし学習します。とき8月30日～11月15日。第1・3・5水曜日午後1時～3時。全7回。▽と

とき8月6日(日)午前8時半～正午(雨天の場合は9日)▽とところ鴻ノ池運動公園(法蓮町)、陸上競技場前で受け付け▽対象は幼稚園児・保育園児・小学生とその保護者▽持ち物画用紙は当日用意します▽その他作品は当日返します。参加賞もあります。問い合わせは市社会教育課(094-1111)へ。

中央図書館

〒630 東寺林町三八
電話06101番

電話会 7月30日(日)午前10時～午後1時・同3時の3回。ならまちセンター市民文化ホール(東寺林町三八)で。申し込み不要。

夏休み子どもしらべもの相談 8月4日(金)はならまちセンター市民文化ホール。29日(火)は同センター3階会議室。午前9時～午後4時。

親子の親と子の写真大会 恒例の親子の親と子の写真大会がつぎのとおり開かれます。申し込みはいいりません。

8・9月 市移動図書館巡回日程

市立西部図書館(鶴舞西町)が遠隔地区へのサービスとして、移動図書館を巡回させています。移動図書館は市内の駐車基地を巡回(駐車時間は1カ所1時間半)し、圖書の貸し出しと回収に当たっています。しかし、移動図書館が一度に積める図書は約2,500冊なので、さらに多くの読書家にこたえるべく本のリクエスト制によって申し込みを受け付けていますので巡回時に申し込んでください。

【駐車時間】A=午後0:30～2:00、B=午後2:30～4:00

Table with columns: 巡回日, 駐車時間, 駐車場所. It lists the schedule for mobile library tours from August 1st to September 29th, including locations like 富雄北3丁目松ヶ丘児童公園 and 山陵町自衛隊通信所前.

学童水泳記録会

来月26日、京西中で市水泳連盟が市教育委員会の後援で学童水泳記録会をつぎのように開きます。

とき8月26日(土)午後1時から▽とところ市立京西中学校(平松四丁目)▽資格市市内の小中学校の児童で、学校長または保護者の承認を得た子▽種目(男女共通)自由形(50m・100m)、平泳ぎ(50m・100m)、背泳ぎ(25m・50m)、バタフライ(25m)。一人二種目以内。

中央体育館開放日

パドミントン7月29日(土)午前9時～正午は自由。午後1時～4時は混雑時には時間制。

お早ようサ イクリング

市サイクリング協会が恒例の「お早ようサイクリング」(市教育委員会後援)をつぎのように行います。



親子のふれあいウォークラリー 「第3回親子のふれあいのウォークラリー」が市教育委員会などの後援でつぎのとおり開かれます。とき8月6日(日)午前9時受け付け、同10時スタート▽集合場所奈良交通バス平城宮跡バス停南▽参加費一家族二百円

ふれあいのウォークラリー係(〒630三條町六〇六、094-1331)へ。電話も可。◎とき7月23日(日)午前9時～11時は体力測定・スポーツテスト・ジョギングなど、午後1時～4時は陸上競技経験者の競技練習(投てきはなし)・ジョギング。【お願い】学校等のクラブ活動はご遠慮下さい。運動グッズを必ず使用。

平成元年度 住民検診 前期分

結核の早期発見をめざす市の住民検診(前期分)が次の日程で実施されます。結核は感染する病気で、まだ完全にはなくなっています。自分のため、またみんなのために、年に一度の検診は必ず受けましょう。みなさんの家の近くまで、レントゲン車が巡回しますので、ぜひ受診してください。レントゲン撮影はボタンや金具のない服装なら着たままで受けられます。受けられるのは15歳以上の人(中学・高校生、勤務者、妊婦は除く)に限ります。受診料は無料です。当日は保健婦も同行し、血圧測定のほか健康相談にも応じます。なお、後期分は来年2月実施の予定です。

Table with columns: 地区 (田原, 東里, 狭川, 大柳生, 柳生), 月日, 時間, 実施場所. Lists specific locations and times for the health checkups.

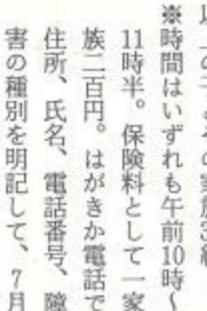
総合福祉センター
〒631 左京五丁目三十一
電話 0773-551111
FAX 0773-551111



ふれあい盆踊り大会 8月6日(日)午後6時〜8時半
(5時から踊りの練習)。市障連からみたらしやおでんなどの模擬店が多数で、雨天参加者には記念品贈呈。雨天の場合は体育館で。
※米場のときはできるだけ自家用車を利用して、送迎バスを利用してください。バスのコース・時間などくわしくは同センターへ。

障害者がプールで楽しむついで
7月23日(日)午前10時〜正午。雨天中止。平城プール(右京三丁目)で。水泳・すいかわりなど。
(送迎バス)①JR奈良駅(午前9時20分発)→近鉄あやめ池駅(午前9時20分発)→近鉄あやめ池駅北口→近鉄学園前駅南口→鶴舞一丁目バス停→登美ヶ丘三丁目バス停付近→プール

とき 9月7日(木)〜13日(水) 午前9時〜午後5時
(13日は正午まで)▽ところ
同センター集客室▽出品種目
II 絵画・写真・書道・工芸・手芸(それぞれ一人一点)
▽出品資格
II 市内在住の心身障害者・児▽出品作品の搬入
・受け付け 8月19日〜9月3日の午前9時〜午後5時に同センターへ(月曜は除く)



親子体操夏期集中講座 ①
肢体不自由児 7月25日〜29日。小学生以上の子とその家族10組②知的障害児低学年 8月8日〜12日。小学生とその家族20組③知的障害児高学年 8月22日〜26日。中学生以上の子とその家族30組
※時間はいずれも午前10時〜11時半。保険料として一家族二百円。はがきか電話で住所、氏名、電話番号、障害の種別を明記して、7月23日までに同所へ。

1歳6カ月児に健康診査
妊産婦歯科健診も
市保健センター(二条大路南一丁目、☎1111)で実施。対象児は昭和62年12月生まれ。身長・体重測定、診察、問診、歯科健診、口腔衛生指導があります。該当児には問診票を送りますが、7月1日以降の転入者やその他の事情で届かない人は直接来てください。日程はつきのおおりで受付時間はいずれも午後1時半〜2時半。母子手帳をお忘れなく。

登美ヶ丘・富雄第三・平城西・三碓各校区
8月24日(木) 都跡・平城・伏見南・佐保台・東市・明治・精華・帯解・西大寺北・大安寺西各校区
乳児健康相談
市保健センター(西)
奈良県民センター(西)
市保健センター(二条大路南一丁目、☎1111)と西奈良県民センター(登美ヶ丘二丁目、☎5911)で実施。対象児は平成元年1月生まれ。身体計測、運動発達観察、問診、育児・栄養の指導。該当児には問診票を送りますが、7月1日以降の転入者やその他の事情で届かない人は直接来てください。日程はつきのおおりで受付時間は午前9時半〜10時半。母子手帳をお忘れなく。

歯のフッ素塗布
昭和61年4月1日〜同年9月30日生まれの子(一回目の塗布)と、昨年8月に一回目の塗布を受けた子(二回目の塗布)が対象。8月下旬に市保健センター(〒630、二条大路南一丁目、☎1111)で実施。料金は無料。
申し込みは、はがきに住所、世帯主名、電話番号、幼児名と生年月日を書いて7月31日までに同センターへ申し込んでください。(二回目の子は申し込み不要)。実施日時などは8月中旬に直接通知します。問い合わせは同センターへ。

母親教室
妊娠5〜7カ月の妊婦のために、次の日程で市保健センター(二条大路南一丁目、☎1111)で開きます。受講希望者は、電話で同センターへ申し込んでください。4回受講できる人40人。当日は母子手帳、筆記用具持参。時間は各日午前9時半〜正午。なお、お子様同伴の受講は遠慮してください。
8月4日(金)「妊娠中のくらしかた」
同10日(木)「妊娠中の歯の衛生」
同18日(金)「葉なお産をするために」
同25日(金)「赤ちゃんの育てかた」

老人医療証・同医療資格証が変わる
8月1日から「老人医療証」と「老人医療費受給資格証」が新しく切り替えられ、色が「薄みず色」に変わります。診療を受ける時は、必ず新しい証書と健康保険証(または組合員証)を医療機関等の窓口に掲示してください。この新しい医療証と受給資格証は7月下旬該当者に郵送します。古い証書「ふじ色」は市高齢者福祉課または各出張所・連絡所で手続きし返してください。
また、大正12年4月1日〜大正13年7月31日生まれで、現在、老人医療費助成制度の適用を受けていない人で、次の要件に該当する人は8月1日から助成の対象者となります。この医療証等の切り替えは、各出張所・連絡所で手続きしてください。(☎1111)へ。

県高齢者大学 受講生募集
開催期間 9月〜来年8月(40回)▽ところ 県文化会館(奈良教室)▽対象 県内に居住する60歳以上の健康で地域活動に意欲のある人
往復はがきに住所、氏名、生年月日(年齢)、電話番号、希望教室名(奈良教室)を書いて7月31日(消印有効)までに県高齢福祉課(〒630登大路町)へ。

ゴミの減量にご協力を!
ゴミとして出す前に次の事に心がけてください。
○故紙類や衣類は燃えますが、地域の集団資源回収や廃品回収業者へ売却しましょう。
○台所ゴミはよく水切りしましょう。
○お酒・ビール等の空きびんは買ったお店へ引き取ってもらいましょう。
○修理できるものはできるだけ直して使い、どうしても捨てる時は小さく分解して出しましょう。
○ゴミを出す時は必ず、「燃やせるもの」と「燃やせないもの」を分けて出しましょう。
企画総務課

ごみの減量にご協力を!
ごみの減量にご協力を!
ごみの減量にご協力を!

ごみの減量にご協力を!
ごみの減量にご協力を!